

脳画像研究のトータルソリューション・オープンラボ ～信頼の撮像・解析技術による共創型研究支援で、成果創出をサポート～

概要

ATR-Promotions脳活動イメージングセンタ(BAIC事業部)は、2000年の設立以来、MRIを活用した最先端の技術支援を通じて脳科学・生体イメージング研究を支援してきました。今年度は、撮像・解析技術とコンサルティングの質を高めながら、MRI計測技術に関心をお持ちの皆様が安心してご活用いただける環境づくりを進めています。

特徴

- 企業・大学・研究機関等のご所属を問わず、初めての方から専門家の方まで、MRI計測技術にご関心をお持ちの皆様にご活用いただけます。
- 視聴覚刺激装置や反応ボタンなどの実験機器を備えた3テスラMRI装置のシステムアップデートを実施、最新の脳活動計測(fMRI)や形態画像の取得が可能になりました。
- 診療放射線技師や脳研究の博士号を持つ専門スタッフによるMRI操作、コンサルティング、データ解析や初心者向けのセミナーを提供しています。

今後の展開

- fMRIニューロフィードバックや発話・嚥下運動研究に応用できるリアルタイムMRIムービーなど、独自技術の高度化を進めています。また、既存技術の信頼性向上や最新技術の導入を行い、皆様の研究活動の発展に貢献します。

テーマ「京都府と共に創るいのちの未来」との関連

- BAICは、脳科学や生体画像の研究開発に携わる企業・大学・研究機関を最先端のMRI撮像と共創型コンサルティングで支援することにより、社会課題を解決する革新的な科学技術の実現で、京都からいのちの可能性を拓く未来に貢献します。

皆様の課題、信頼のMRI技術で解決します

食の嗜好性の感性研究



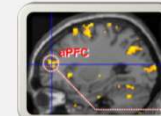
(森永製菓株式会社様、ご提供)

脳科学に基づく災害の備え促進



(京都大学・藤見俊夫先生、ご提供)

スキンケア製品の心地よい感触に関する研究

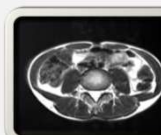


(ポーラ化成工業株式会社様、ご提供)

音声・嚥下のMRIムービー



様々な身体構造の可視化



- 体の可視化から、脳の可視化まで、MRIの生体可視化技術は、大きな可能性を秘めています。
- MRIの応用先は、医療を超え、幅広い分野に開かれています。

2000年の設立から延べ**1,300件**を超える技術提供、
累計被験者**20,000名**の実験実績へと拡大しました

3 すべての人に健康と福祉を



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

